

2009年 競技規定

(2009/1 より適用)

- 1) 倶楽部競技の運営は全てコンペティション・ルール委員会の決定に依って行う。
- 2) 競技はJ.G.A.ゴルフ規則及び当倶楽部ローカルルールに依って行う。
- 3) 当倶楽部ハンディキャップのないプレーヤーは競技に参加出来るが、受賞できない。

ハンディキャップを請求する時は、正しくアテストされたカードに「ハンディキャップ請求」と附記して、10枚以上をハンディキャップ委員会に提出する。(但し、カードは2年間有効)尚、5枚以上9枚以下は暫定ハンディキャップを発行する(但し入賞資格はなし)

- 4) ラウンドされたスコアカードは、平日も含めて全て提出して下さい。
尚、他クラブのスコアカード提出はJ.G.A、K.G.U.加盟でコースレィティングのあるものを有効とする。
但し、ハンディキャップ請求カードはスタート前に提出しなければ認めない。

当倶楽部のハンディキャップが変更された場合は、競技進行中といえども即時新ハンディキャップでプレーしなければならない。

- 5) ハンディキャップの有効期間は発行後6ヶ月間とする。
期限切れのハンディキャップは暫定ハンディキャップ扱い(入賞資格なし)とする。
- 6) 他クラブでハンディキャップの変更、並びに正式発行(原則毎年1/1及び7/1付)があった時は、直ちにハンディキャップ委員会に報告しなければならない。

この報告がない時は、競技に失格、又は暫定ハンディキャップ扱いとする。

- 7) 競技参加資格及び区分

- A.(イ) クラブチャンピオンシップ……………ハンディキャップ 16 迄
セニアチャンピオンシップ……………満 60 歳以上
グランドセニアチャンピオンシップ…満 70 歳以上
レディースチャンピオンシップ……………制限なし
スクラッチトーナメント……………ハンディキャップ 16 迄

これらの競技はスクラッチで行う。

尚、チャンピオンシップ参加者は当倶楽部をホームコースに指定している者とする。

- (ロ)理事長杯、キャプテンズカップ……………ハンディキャップ 24 迄

(ハ)月例会はA、Bの2区分……… Aクラスハンディキャップ 0～16
Bクラスハンディキャップ 17～30

但し、ハンディキャップ 31 以上のプレーヤーは 30 で参加できる。

(ニ)月例競技会については、月例会 A・月例会 B に分割し、異なる日に実施する (H21 年 4 月より)………

但し、ハンディキャップ 31 以上のプレーヤーは 30 で参加できる。

また、月例会 A・B への参加資格については

・月例会 A は A クラスのみの参加とする。

・月例会 B は B クラスのみの参加とする。

ハンディキャップは次の通りとする。

A クラスハンディキャップ 0～16

B クラスハンディキャップ 17～30

(ホ) A、B、C の区分のある競技……… A クラスハンディキャップ 0～16

B クラスハンディキャップ 17～24

C クラスハンディキャップ 25～40

但し、ハンディキャップ 41 以上のプレーヤーは 40 で参加できる。

(ヘ)その他の競技は、別に定める場合を除いてハンディキャップ 30 迄。

但し、31 以上のプレーヤーは 30 で参加できる。

(ト)開場記念日杯のハンディキャップは 40 迄。

(チ)女子が倶楽部競技に参加する場合、赤マークを使用することが出来る。

但し、ハンディキャップは ±0 とする。

(リ)年齢別の競技についての満年齢とは、本年中に誕生日を迎えられる方を云う。

(ヌ)グランドマンズリーは、本年度 (1 月～12 月)月例会の優勝者。

(ル)ラストコールカップは、本年度 12 月の月例会迄の倶楽部競技会に 7 回以上参加して、18 ホールの競技スコアカードを 7 枚以上提出し、1、2、3、4、5 等、開場記念日杯は 1、2、3 等、及びランナーアップ賞に入賞出来なかったプレーヤー。

尚、12 月 23 日開催の倶楽部競技「天皇誕生日杯」は、次年度入賞とみなす。

B . 競技参加者は委員が特に認めた場合の他、競技不参加者を伴ってプレーすることは出来ない。

但し、木曜杯、長寿会、福寿会に限り 1 組中に競技参加者が 2 名以上ある場合は認められる。

8) 競技参加申込(エントリー)及び締切は下記の通りである ;

(イ) 印のある特定競技(組合せドロー)の申込は 1 ヶ月前よりフロントにて受付し、競技日の 10 日前の午後 5 時で締切る。

(ロ)各種競技の申込みはプレー日の 3 ヶ月前の同日よりフロント及び電

話にて受付。

(ハ)初日の出杯、新年杯は正午まで。月例会は午前 11 時まで。18 ホールの競技は午前 10 時 30 分まで(申込多数の場合は、状況により正午迄の間で適宜延長する)。

(ニ)木曜杯及び長寿会・福寿会は当日午前 11 時 00 分迄。

(ホ)婦人競技会は前日午後 3 時 00 分迄。(当日、スタート前に組合せ表配布)

(ヘ)開場記念日杯は別に定める。

9) 競技参加人数

A . (イ)一般競技	各組 16 名以上
(ロ)木曜杯、長寿杯、福寿杯	8 名以上
(ハ)婦人競技会	6 名以上

印特定競技(組合せドロー)

クラブチャンピオンシップ 16 名以上

当日の参加人員が 16 名以下の場合は、選出人員を 8 名とする。

(選出人員 8 名の場合は、1 回戦は 36H、MA とする)

セニアチャンピオンシップ 8 名以上

グランドセニアチャンピオンシップ 8 名以上

レディースチャンピオンシップ 6 名以上

理事長杯予選 16 名以上

キャプテンズカップ予選 16 名以上

スクラッチトーナメント 8 名以上

但し、ハンディキャップ及び年齢等の区分がある競技は、各組の参加人員とする。

B . 天候の急変、日没等の事由により適正な競技続行が不可能となった場合は、コンペティション・ルール委員が協議により競技の成否を決定する。

C . 参加人員による競技の成否については、コンペティション・ルール委員が協議して決定する。

10) 競技参加の心得

(イ)競技参加者はスタート時刻 30 分前には倶楽部に到着しなければならない。

(ロ) 印のある特定競技のスターティングタイム及び、ドロー組合せはコンペティション・ルール委員によって決定され各参加者に通知する。スターティングタイム 30 分前に倶楽部に到着しない場合は、出場の資格を失う。(5 分前にティーインググラウンドに集合しなければならない。)

但し、クラブチャンピオン、理事長杯 1 回戦、及び理事長杯準決勝戦

18 ホールマッチプレーの場合、対戦相手が欠席で不戦勝の時に限り2回戦及び決勝戦スタート(正午より)の30分前に倶楽部に到着すること。

(ハ)競技会に参加申込をしてスタート時刻30分前迄に欠席の連絡をしなかった時は、次回の競技会に参加できないことがある。

(ニ)競技に参加するプレーヤーは病気、その他の止むを得ない理由による以外は、必ずスコアカードを提出しなければならない。
尚、理由なきスコアカード提出拒否の場合は、当日より3ヶ月間出場停止とする。

1) Scr (欠場): 当日欠場した時

2) WD (棄権): 途中退場した時

3) DQ (失格): スコア誤記等及び途中スコアに対する何らかのトラブルにより、スコアが提出出来なかった場合

(ホ)競技参加者は、4人又は3人1組とし、合計ハンディキャップは100を超えてはならない。尚、2人プレーの参加は認められない。

印特定競技はこの限りでない。

(ヘ)競技参加者は、スコアカードを各18ホール終わった直後に提出しなければならない。

この規定に反するスコアカードは認めない。

(ト)「プレーヤーは不当に遅れないようにプレーしなければならない。ホールアウト後、次のティーインググラウンドから打つまでの間もプレーを不当に遅らせてはならない。前半9ホールのプレー所要時間が2時間10分以上、且つ先行組より15分以上遅れた場合や、プレーのペースを速めるように促された場合は、前の組との間隔を縮めるようにプレーしなければならない。」

この違反は、その組全員に1打罰とする。但し、コンペティション・ルール委員会が特別に認めた場合はその限りではない。更に違反した場合は競技失格とする。(規則6-7)ホールとホール間の遅れは、次のホールのプレーの遅れとなり、罰は次のホールに適用される。(規則6-7注1)

この規定に反するスコアカードは認めない。

11) タイムスコアーの上位決定

(イ)各種競技の優勝が同点の場合はマッチングスコアカード方式で決める。但し、下記競技はプレーオフを行う。

1) キャプテンズカップ

2) 理事長杯

- 3) クラブチャンピオンシップ
- 4) レディースチャンピオンシップ
- 5) スクラッチトーナメント
- 6) 月例会

(ロ)勝敗の決め方

1) ストロークプレー

前競技	再競技	再々競技
36 ホール	18 ホール	18 ホール
27 ホール	18 ホール	18 ホール
18 ホール	18 ホール	9 ホール

18 ホールのプレーが不可能な時は、コンペティション・ルール委員の決定する 18 ホールより少ないホールで行う。
プレーオフの日時は、最も近い土曜日とする。

2) マッチプレー

ハンディキャップの有無にかかわらずマッチがオールスクエアに終わった時は、いずれかのサイドが 1 ホール勝つまで試合を続けて勝者を決める。

- 3) クラブチャンピオンシップ } 予選にて 16 位まで
- セニアチャンピオンシップ } 予選にて 8 位まで
- グランドセニアチャンピオンシップ }

タイの場合は、当日サドンデスのプレーオフを行う。

- 4) 理事長杯、キャプテンズカップ予選にて 16 位タイの場合、及びスクラッチ競技 2 位以下の同スコアはマッチングスコアカード方式とする。
- 5) 2 位以下の入賞者が同点の場合は次の順で決める。
 - 1. ハンディキャップ(低い方が勝者)
 - 2. 年令(年長者が勝者)
 - 3. マッチングスコアカード方式

12) コースの先行権

27 ホール以上の競技とマッチプレーは、その競技に参加しない組に対しコースの先行権がある。又、特に競技委員の指示した競技に参加の組も之に準ずる。

倶楽部開場、閉場、スタート時間等について

(イ) 開場

- 土、日、祝、祝扱い等 午前 7 時 15 分
平日（通常月） 午前 7 時 45 分
(ロ) 閉場 午後 6 時 00 分
食堂のオーダーストップは閉場 30 分前とします。
- (ハ) スタート時間
土、日、祝、祝扱い等 午前 8 時 00 分
平日（通常月） 午前 8 時 30 分
開場・フロント受付開始時間はスタート時間の 45 分前とします。但し、天候その他の事由により適宜変更する事が有ります。
- (ニ) エントリー最終時間
3 月～11 月の期間 午後 1 時 00 分
12 月～2 月（冬季）の期間 午後 0 時 30 分
- (ホ) 最終ターン、及び薄暮ハーフプレースタート時間
3 月～11 月の期間 午後 3 時 10 分
12 月～2 月（冬季）の期間 午後 2 時 30 分
但し、倶楽部競技及び来場者多数、又は天候その他の事由による場合はこの限りではない。
- (ヘ) 開場記念日杯等は別に定める。

エチケットおよびマナー抜粋

1. 倶楽部の掲示を常に注意して各委員会の取り決めに協力して下さい。
2. ハウス内、第一売店、コース内は禁煙とします。但し、レストランの一部は喫煙可（分煙）とする。コ - ス・ティ - インググラウンド灰皿設置場所

のみ喫煙可とする。是非共励行して下さい。

3. すべてのプレイヤーのため、ハーフラウンドを2時間10分以内でまわり、後続組に迷惑をかけないように留意して下さい。スロープレイは最大のマナー違反です。
4. プレイヤーがアドレス及びストロークを行う時、他の人は動いたり話しをしたり、又、ティーインググラウンドに上がらないように注意して下さい。
5. ボールを探す時は、直ちに後方の組に合図してパスさせて下さい。一旦パスの合図をした上は、その組が通過しボールの到達距離外に出るまで次のストロークをすることはできません。
6. ショートホールでは、後続組に打たせないで下さい。但し、次のティーに先行組がいる時は、後続組に打たせて下さい。
7. バンカーに入るときは、ボールに最も近く低い箇所より出入りして下さい。バンカー内に作った穴や足跡は、プレイヤー自身で入念に直して下さい。
8. グリーン上では特に歩行に注意し、シューズ底によってグリーンを傷つけないように注意して下さい。
ボールマークは必ず自分で直して下さい。
9. グリーン上で旗竿の抜き差しの時、ホールの縁にさわらないようにして下さい。
10. 全員ホールアウト後は、直ちにグリーンから立ち去って下さい。(スコアの記入はグリーンの外でして下さい)
11. コース内では芝生を切り取るような素振りはいししないで下さい。
12. ご来場の際は、必ず上着(一般的なスーツ、ブレザー、ジャケット等)を着用、またはご持参下さい。但し、夏季期間(7~8月)は除きます。ブルゾン、ジャンパー、セーター、カーディガンや、サンダル、スニーカー類でのご来場はご遠慮下さい。女性の方もこれに準ずる服装にご留意下さい。
13. プレーの際は、襟付き、袖付きシャツを着用し、裾を外に出さないようにして下さい。
14. タオルを首に巻いたり、腰に下げたり、肩に掛けたりしないで、キャディバッグにつけておくか、ポケットに入れて下さい。
15. 食堂内では特にみだしなみに留意して下さい。
16. 事前にエントリーのうえ来場して下さい。又、スタートの時刻は厳守して下さい。この時刻に遅れたり欠席する時は、前以って(30分前迄)必ず連絡して下さい。

「自らの判断で行動し、その責任は自分自身で取れ。
これがゴルフの基本精神である」